



磨き・コーティングのためだけの専用ブース

「磨き」にこだわる

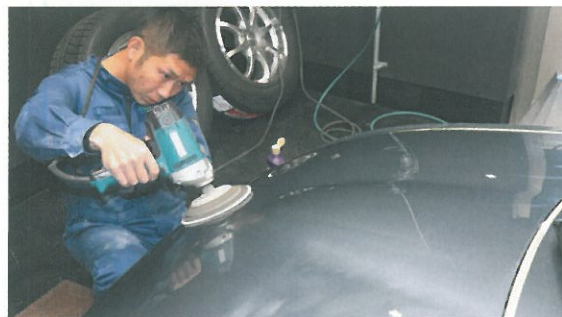
新車と見間違ふほどの輝きと質感。同業者も一目置く堤自動車の磨きの技術だからこそその美しさがそこにはある。匠の技術のコーティングの効果でボディの汚れも付きにくくなることは、オーナーとして愛車へ伝える感謝ではないだろうか。

堤自動車の「水」へのこだわり

洗う水はなんでもいいわけではない。堤自動車の洗車は純水を使用。純水は不純物を含まないため、洗浄後に水道水とは違いシミにならず、カーコーティングの品質も大きくアップする。車の美しさを追求する為の設備投資を惜しまず、仕上がりは日々進化している。

すべてに妥協を許さない職人の仕事

「ボディーコーティング」とは塗装を保護するもの。コーティング層にも光沢等があるが、その基となる塗装が悪かったり、下地処理がずさんだとその悪い状態を保護することになり、コーティングの効果以前に、「悪い塗装」を保護してしまうということになる。また、塗装自体が取り返しのつかない状態になる可能性がある。堤自動車では一台一台の状態を判断し、その状態から可能な限り塗装を鏡面処理、小キズ等を取り除き最良の状態まで仕上げてコーティング



代表取締役の堤さんの高い技術

剤の持つ性能を最大限まで引き出している。コンディションチェック、洗車、脱脂作業、ポリッシュ(磨き)等、すべて手が抜けない、すべてが職人としてこだわる作業なのだ。

堤自動車の「磨き」とは

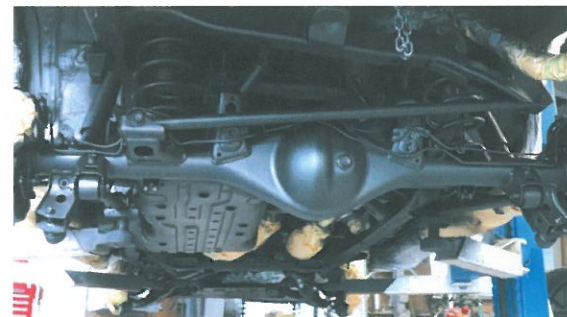
『磨き』とは文字通り『車を磨く』ことだが、車のボディ塗装面を磨き、まさに鏡面のように仕上げていくこと。

一見、コーティング剤の光沢や艶に目が行きがちだが、実は、基礎となる下地作りが最も重要なのである。そして、その下地作りに重要なのが、まさにポリッシュ(磨き)工程。

塗装面に付いたキズを除去し、車の美観を向上させる。

ポリッシュにより塗装面をどれだけベストな状態にするかで、コーティング後の仕上がり具合は雲泥の差がでる。

磨きをおろそかにすれば、宝石になるまえのただの石と同じ。新車とはいえ車も製造されてから劣化は始まっているので、その間の保管状態、輸送時の天候、その天候下でのダメージ、ま



塩害の出やすい車の下回りも丁寧に処理

た輸入車であれば、長期の海上輸送による塩分や湿気など塗装に悪影響となる。自動車メーカーでもこういった保管輸送時の酸性雨、砂など自然悪影響から守る対策を施す為、ボディにビニールなどでラッピングしている車も多くあるが、決して、塗装に良いとは言えない。近年、自動車塗料や塗装は環境に対応することが世界的に強く求められ大きく変化している。硬くて薄い高性能な塗装に変化しているが、堤自動車では塗装の質感を損なわない、塗装に最良な磨き技術を日々追求している。

愛車への感謝を

ガラスコーティングが持つ本来の輝き、それを引き出す為の最高の技術にとことんこだわる。塗装の状態が悪い、艶が無い等あきらめて再塗装を考えている方は是非一度堤自動車に相談をしてはいかがだろうか。その中でも特におすすめなのが「クオーツ・ガラスコーティング」。手の届かない隅々まで施工できるスプレー塗布だ。あなたの愛車への想い。ぜひ堤自動車でカタチにしてみては？



一押しクオーツ・ガラスコーティング



株式会社 堤自動車

TEL:0234-43-0814 / FAX:0234-43-0816

〒998-0875 山形県酒田市東町1-18-7 / 営業時間 8:30~18:00
定休日 日曜日、祝祭日、第2・第4土曜日(弊社営業日カレンダーに依る)



ホームページ



Instagram



フェイスブック



料金表は
こちら